

UG1185 (v2015.4) 2015 年 12 月 14 日

## SDSoC 2015.4 リリース ノート

ライセンスおよびインストール情報は、『SDSoC 環境ユーザー ガイド : SDSoC 環境の概要』(UG1028) (<sdsoc\_install\_root>/docs/ug1028-intro-to-sdsoc.pdf) を参照してください。UG1028 には、SDSoC 環境の体験型入門チュートリアルが含まれます。その他のリファレンス情報およびチュートリアルは、『SDSoC 環境ユーザー ガイド』(UG1027) に含まれます。

### リリースのサマリ

2015.4 (2015 年 12 月 14 日)

- Zynq® ファミリー デバイス用の SDSoC 2015.4 および Vivado Design Suite 2015.4 (Vivado® HLS を含む System Edition) を含む統合インストーラー
  - サポートされるターゲット用のツール、データ ファイル、およびパッチを含む完全なインストール環境
  - ウェブ ベースのインストーラー オプション
- Windows 64 ビット サポート
  - Windows 7、7 Professional (64 ビット) 英語版
- Linux 64 ビット ホスト サポート
  - Red Hat Enterprise Workstation 6.5 ~ 6.6 および 7.0 ~ 7.1 (64 ビット)
  - Ubuntu Linux 14.04.2 LTS (64 ビット)
- ターゲット OS サポート
  - Linux (カーネル 3.19、ザイリンクス ブランチ Xilinx-v2015.2.03)、ベアメタルおよび FreeRTOS 8.2.1
  - ZC702 プラットフォーム用のサンプル PetaLinux BSP (『SDSoC 環境ユーザー ガイド : プラットフォームおよびライブラリ』(UG1146) で説明)
- 資料をアップデート
  - 『SDSoC 環境ユーザー ガイド』(UG1027) : Eclipse の HTML バージョンおよび <sds\_install\_root>/docs/ug1027-user-guide.pdf (システムの最適化およびプラグマの内容をアップデート)
  - 『SDSoC 環境ユーザー ガイド : SDSoC 環境の概要』(UG1028) : Eclipse のチュートリアル 1 ~ 5 および <sds\_install\_root>/docs/ug1028-intro-to-sdsoc.pdf
  - 『SDSoC 環境ユーザー ガイド : プラットフォームおよびライブラリ』(UG1146) : Eclipse の HTML バージョンおよび <sds\_install\_root>/docs/ug1146-sdsoc-platforms-and-libraries.pdf (プラットフォーム ハードウェア記述用の新しい SDSoC Vivado Tcl API、プラットフォームと共にサンプル アプリケーションを配布することに関する説明、ダイレクト I/O をサポートするためアップデートされたサンプル プラットフォーム)
- プロジェクト作成、インプリメンテーション、およびデバッグの SDSoC Eclipse UI
  - ターゲットに xsdb を使用して接続するようデバッガーをアップデート
  - インクリメンタル コンパイルを向上
  - 使いやすさの改善点
    - ビルド プロセスによりソース エディターで未保存のファイルを検出
    - タイミングが満たされていない場合に追加情報を含むクリティカル警告を表示
    - エラー メッセージをハイライト
  - オンライン SDSoC ヘルプ

© Copyright 2015 Xilinx, Inc. Xilinx, Xilinx のロゴ、Artix、ISE、Kintex、Spartan、Virtex、Vivado、Zynq、およびこの文書に含まれるその他の指定されたブランドは、米国およびその他の各国のザイリンクス社の商標です。すべてのその他の商標は、それぞれの所有者に帰属します。

本資料は表記のバージョンの英語版を翻訳したもので、内容に相違が生じる場合には原文を優先します。資料によっては英語版の更新に対応していないものがあります。日本語版は参考用としてご使用の上、最新情報につきましては、必ず最新英語版をご参照ください。

- コンパイラの改善点
  - 構造体の配列、クラス タイプをサポート
- フローの改善点
  - パフォーマンス予測フローでのインクリメンタルビルドのサポートを向上
- プラットフォームのアップデート
  - `zc702_hdmi` プラットフォームを `zc702_base_trd` プラットフォームに置換 ([japan.xilinx.com/sdsoac](http://japan.xilinx.com/sdsoac) から個別のダウンロードとして入手可能)
- プラットフォーム展開サポートを向上
  - プラットフォーム ハードウェア記述を指定する新しい SDSoC Vivado Tcl API
  - UG1146 のプラットフォーム作成の詳細なチュートリアル手順をアップデート
  - スタンドアロン BSP を使用する単純な LED プラットフォームの新しいチュートリアル
  - ハードウェア プラットフォーム XML ファイルのエラー チェックを向上
  - ユーザー用に生成された SD カード イメージに追加する内容を指定可能
  - スタンドアロン BSP コンフィギュレーション ファイル (MSS) およびスタンドアロン BSP ソフトウェア リポジトリをサポート
- 新規およびアップデートされたサンプル アプリケーション
- バグ修正およびインフラストラクチャのアップデート
  - 安定性および使いやすさを向上 (エラー チェックの向上を含む)
  - Windows で複数行のマクロを含むソース コードをサポート
  - ハードウェア関数レイテンシが判断できない場合または指定されていない場合に表示されるエラー メッセージを向上
- 上級ユーザー用の機能
  - 新しいベータ機能: ハードウェア/ソフトウェア イベント トレース、暫定的な資料  
<`sds_install_root`>/docs/SDSoC\_Trace2015.4.pdf

## 既知の問題 (今後のリリースで修正予定)

1. SDSoC イベント トレースは、このリリースではベータ機能です。
2. Linux ホストでは、SDSoC IDE のウェルカム画面にはすべての情報は表示されません (ヘルプを参照)。
3. RHEL Linux では、[Terminal] タブからシリアル ポートに接続しようとするとき SDSoC IDE がクラッシュします。この問題を回避するには、SDK の [Terminal] ビューまたは別の端末プログラムを使用してボードに接続してください。
4. SDSoC IDE でビルドをキャンセルした場合は、再ビルドする前に、現在のビルド コンフィギュレーション (SDDebug、SDRelease、SDEstimate など) のビルド ターゲット ディレクトリを削除する必要があります。そうしないと、ビルドの動作が不確定なものになります。
5. Windows ホストで「error copying」というメッセージが表示された場合、SDSoC のインストール ディレクトリまたはワークスペースのパス名が長く、SDSoC により生成されたファイルのパス名が Windows の制限である 260 文字を超えたことを示します。この問題を回避するには、インストール ディレクトリまたはワークスペース ディレクトリのパスを短くします (C:\i、C:\w など)。
6. SDEstimate フローでは、アクセラレーション用にマークされている関数またはパフォーマンス ルート関数に `clock_start` および `clock_end` という変数名を使用しないでください。これらを使用すると、SDEstimate フローで作成される変数との間で競合が発生します。
7. `xilffs` 内の `f_write()` 関数のバグにより、スタンドアロン アプリケーションで SD カードにファイルシステムを書き込むことはできません。

## 改訂履歴

次の表に、この文書の改訂履歴を示します。

日付	バージョン	改訂内容
2015 年 12 月 14 日	2015.4	現在のリリース用に全体的に内容を更新
2015 年 9 月 30 日	2015.2.1	現在のリリース用に全体的に内容を更新
2015 年 7 月 26 日	2015.2	フォーマットの問題を修正、内容の変更なし
2015 年 7 月 20 日	2015.2	初版

## 法的通知

本通知に基づいて貴殿または貴社（本通知の被通知者が個人の場合には「貴殿」、法人その他の団体の場合には「貴社」。以下同じ）に開示される情報（以下「本情報」といいます）は、ザイリンクスの製品を選択および使用することのためにのみ提供されます。適用される法律が許容する最大限の範囲で、(1) 本情報は「現状有姿」、およびすべて受領者の責任で (with all faults) という状態で提供され、ザイリンクスは、本通知をもって、明示、黙示、法定を問わず（商品性、非侵害、特定目的適合性の保証を含みますがこれらに限られません）、すべての保証および条件を負わない（否認する）ものとし、(2) ザイリンクスは、本情報（貴殿または貴社による本情報の使用を含む）に関し、起因し、関連する、いかなる種類・性質の損失または損害についても、責任を負わない（契約上、不法行為上（過失の場合を含む）、その他のいかなる責任の法理によるかを問わない）ものとし、当該損失または損害には、直接、間接、特別、付随的、結果的な損失または損害（第三者が起こした行為の結果被った、データ、利益、業務上の信用の損失、その他あらゆる種類の損失や損害を含みます）が含まれるものとし、それは、たとえ当該損害や損失が合理的に予見可能であったり、ザイリンクスがそれらの可能性について助言を受けていた場合であったとしても同様です。ザイリンクスは、本情報に含まれるいかなる誤りも訂正する義務を負わず、本情報または製品仕様のアップデートを貴殿または貴社に知らせる義務も負いません。事前の書面による同意のない限り、貴殿または貴社は本情報を再生産、変更、頒布、または公に展示してはなりません。一定の製品は、ザイリンクスの限定的保証の諸条件に従うこととなるので、[japan.xilinx.com/legal.htm#tos](http://japan.xilinx.com/legal.htm#tos) で見られるザイリンクスの販売条件を参照してください。IP コアは、ザイリンクスが貴殿または貴社に付与したライセンスに含まれる保証と補助的条件に従うこととなります。ザイリンクスの製品は、フェイルセーフとして、または、フェイルセーフの動作を要求するアプリケーションに使用するために、設計されたり意図されたりしていません。そのような重大なアプリケーションにザイリンクスの製品を使用する場合のリスクと責任は、貴殿または貴社が単独で負うものです。[japan.xilinx.com/legal.htm#tos](http://japan.xilinx.com/legal.htm#tos) で見られるザイリンクスの販売条件を参照してください。

この資料に関するフィードバックおよびリンクなどの問題につきましては、[jpn\\_trans\\_feedback@xilinx.com](mailto:jpn_trans_feedback@xilinx.com) まで、または各ページの右下にある [フィードバック送信] ボタンをクリックすると表示されるフォームからお知らせください。いただきましたご意見を参考に早急に対応させていただきます。なお、このメール アドレスへのお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。